

様式集

様式 - 1

現地点検チェックシート(1 / 2)

記入者所属・氏名	
路線名(距離程)	
箇所(所在地)	

点検区分	点検項目	点検内容	集約後の カテゴリ	判 断 基 準	印 記 入 欄	備 考
1. 視認性	C 歩道の植栽	・対象箇所の手前10m区間の歩道の植栽状況と横断歩行者に対する視認性を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[C]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ)	1;あり	11 信号交差点で植樹帯が低層化されていないため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				12 信号のない交差点で植樹帯が低層化されていないため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				13 沿道敷地の出入口で植樹帯が低層化されていないため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				14 信号のない交差点で植樹帯が高く、また植樹帯も低層化されていないため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				15 植樹帯は低層化されているが、中・高木が連続しているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				16 植樹帯はないが、植樹帯の中・高木が連続しているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				17 その他(植栽の設置位置が隅切付近、枝張り大、葉多い、幹太い等)で、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
			2;なし	21 信号交差点で植樹帯が低層化されているため、横断歩行者に対する視認性がよい。		
				22 信号のない交差点で植樹帯が低層化されているため、横断歩行者に対する視認性がよい。		
	D 中央分離帯の植栽	・対象箇所の手前30m区間(交差点以外では手前10m区間)の中央分離帯の植栽状況と横断歩行者に対する視認性を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[D]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ)	1;あり	11 交差点(分離帯開口部を含む)で中央分離帯の植栽が低層化されていないため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				12 中央分離帯に低木植栽はないが、高木が連続しているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
				13 中央分離帯にかかわるその他の要因で、横断歩行者に対する視認性が悪い。		
			2;なし	21 交差点で中央分離帯の植栽が除去されているため、横断歩行者に対する視認性がよい。		
				22 交差点で中央分離帯の植栽が低層化されているため、横断歩行者に対する視認性がよい。		
			3;該当なし	23 中央分離帯の低木が連続していないため、横断歩行者に対する視認性がよい。		
				24 中央分離帯の緑化方法がその他(草花、背の低い雑草等)で、横断歩行者に対する視認性がよい。		
				3 中央分離帯の植樹が連続しており、横断が物理的に困難。		
				4 中央分離帯に植栽がない。		
G 沿道施設 (建物・塀・庭木等)	・対象箇所の沿道施設(建物・塀・庭木等)の状況と横断歩行者に対する視認性を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[G]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は左・右の沿道それぞれ1箇所ずつとし、備考欄に左・右を明記)	あり	11 沿道の建物・塀・庭木等が連続しているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			12 沿道に看板類が立っているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			13 沿道敷地の垣根が連続しているため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			14 暗い色の建物が背景になるため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			15 樹木が背景になるため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			16 側方余裕は大きいですが、建物や樹木が混在した背景になるため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			17 側方余裕は大きいですが、林立した建物(ビル、家屋)が背景になるため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
		なし	18 側方余裕が小さい上、建物や樹木が林立した背景になるため、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
			19 その他(電柱、標識柱、照明柱、歩道橋脚、防護柵等)で、横断歩行者に対する視認性が悪い。			
38 上記以外で、横断歩行者に対する視認性がよい。 40 多車線道路の場合。	31 沿道に建物・塀・庭木等がないため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	32 交差点の手前に建物・塀・庭木等がないため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	33 沿道が農地(田・畑)であるため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	34 沿道が空地、残地、公園、池などのオープンスペースであるため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	35 道路境界に白色の転落防止柵やガードパイプが連続しているため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	36 白壁の建物やコンクリート擁壁が連続しているため、横断歩行者に対する視認性がよい。					
	37 沿道建物と道路境界との間に庭、駐車場、用水路などがあるため、横断歩行者に対する視認性がよい。					

現地点検チェックシート(2 / 2)

記入者所属・氏名	
路線名(距離程)	
箇所(所在地)	

点検区分	点検項目	点検内容	集約後の カテゴリー	判 断 基 準	印 記入欄	備考
2.横断施設	K 歩行者横断施設	・対象箇所が交差点の場合、手前30m区間の歩行者横断施設(横断歩道、横断歩道橋、地下道)の有無を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[K]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は該当箇所すべてに記入)	流入側と流出側を組み合わせ集約(資料 - 1 参照)	i1 流入側に横断歩道が設置されている。 i2 " 横断歩道橋が設置されている。 i3 " 地下歩道が設置されている。 i4 " 横断施設(横断歩道、横断歩道橋、地下歩道)が設置されていない。 o1 流出側に横断歩道が設置されている。 o2 " 横断歩道橋が設置されている。 o3 " 地下歩道が設置されている。 o4 " 横断施設(横断歩道、横断歩道橋、地下歩道)が設置されていない。 3;該当なし 3 対象箇所が交差点以外。(交差道路がないのに横断施設が設置されている場合を含む)		
	M 乱横断防止施設	・対象箇所の前後30m区間の乱横断防止柵(連続した植樹帯、かさ上げた植樹柵、防止看板、歩・車別橋を含む)の有無を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[M]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。(印は1箇所のみ)	1;あり 2;なし	1 乱横断防止柵なし。 2 乱横断防止柵あり。		
3.道路環境	O 非高齢者の横断歩行中事故	・既存データに基づき、対象箇所における最近(3 - 4年の間)の非高齢者の横断歩行中の事故の有無を確認し、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ)	1;あり 2;なし	1 非高齢者の横断歩行中の事故あり。 2 非高齢者の横断歩行中の事故なし。		
4.道路状況	a 道路形状	・対象箇所の道路形状を確認し、「資料 - 1 現地点検の判断基準[a]」を参考にして、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ) 注) 交差点部とは、交差点及びその付近(停止線より30m以内)をさす。	1;信号交差点部 2;無信号交差点部 3;単路部	1 信号交差点部 2 押しボタン式信号或いは感知式信号のある交差点部 3 無信号交差点部 4 接続道路(車両通行可)のある中央帯開口部 5 接続道路(車両通行可)のない中央帯開口部 6 上記以外の単路部(車両出入口あり) 7 上記以外の単路部(車両出入口なし)		
	h 沿道状況	・対象箇所の沿道状況を最新の「道路交通センサス」で確認し、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ)	1;DID、その他市街地 2;平地部 3;山地部	1 DID 2 その他市街地 3 平地部 4 山地部		
5.交通状況	k 12時間混雑度	・対象箇所の12時間混雑度(平日)を最新の「道路交通センサス」で確認し、右欄の該当箇所に 印を記入。 (印は1箇所のみ)	1;1.0未満 2;1.5未満 3;1.5以上	1 0.5未満 2 0.5以上で1.0未満 3 1.0以上で1.5未満 4 1.5以上で2.0未満 5 2.0以上		
	m 指定最高速度	・対象箇所の指定最高速度を最新の「道路交通センサス」で確認し、右欄の該当箇所に 印を記入。(印は1箇所のみ)	1;40km/hr 2;50km/hr 3;60km/hr	1 40km/hr 2 50km/hr 3 60km/hr		

【事故データ等記入欄】

事故データ	調査票番号					
	車線方向(印)	1. 上り	2. 下り	3. その他(支線)	4. 非発生	
	歩行者横断方向(印)	1. 左 右	2. 右 左	3. 進行方向	4. 対面方向 5. 非発生	
	非高齢者横断中事故件数	(件)				

備 考	車線数区分(印)	1. 2車線 2. 2車線(暫定形) 3. 4車線 4. 6車線以上
	H9道路交通センサスNO	
	写真番号	
	台帳附図ページ	

様式 - 2
現地点検結果集約シート

(記入用： 枚目 / 全 枚)

記入者氏名		
工事事務所名	課 係名	氏名

- 現地点検結果に基づき入力する項目 (= カテゴリー集約前の生データ:「様式 - 1 現地点検チェックシート」の Kategorie番号)
- 自動的にカテゴリー集約される項目 (カテゴリー集約前・集約後の対応表については資料 - 3参照。)
- モデル式に入力する項目 (= カテゴリー集約後の説明変数値)

整理番号	事故データ(事故図から読み取り・入力)						説明変数別カテゴリーカルデータ(現地調査等から入力)													備考												
	箇所	路線番号	調査票番号	車線方向		歩行者横断方向	1.視認性		2.横断施設他			3.道路環境	4.道路状況		5.交通状況																	
				1:上り	2:下り		C	G		K	M	O	a	h	k	m																
				3:その他(支線)	4:非発生		D	D1	D2	C2	g1(左側)	g2(右側)	G	G1	K	K1	M	O	aa	aa1	hh	hh1	kk	kk1	mm							
			1:上り 2:下り 3:その他(支線) 4:非発生	1:左 2:右 3:進行方向 4:対面方向 5:非発生	非高齢者横断中事故件数	C	C1	D	D1	D2	C2	g1(左側)	g2(右側)	G	G1	K	K1	M	O	O	aa	aa1	hh	hh1	kk	kk1	mm	車線数区分	ポスト	H9センサSASNO	写真番号	台帳 附図頁
1																																
2																																
3																																
4																																
5																																
6																																
7																																
8																																
9																																
10																																
11																																
12																																
13																																
14																																
15																																
16																																
17																																
18																																
19																																
20																																
21																																
22																																
23																																
24																																
25																																
26																																
27																																
28																																
29																																
30																																

危険度診断シート

...検討対象箇所のサンプルスコア算出用
注)モデル式には、『ケース5(9変数)』を使用

工事事務所	
-------	--

《危険度評価ランク》		
危険度が高い (=発生群に属する可能性がある)	0.672 < サンプルスコア	
危険度はやや高い (=発生群に属する可能性がややある)	-0.083 < サンプルスコア < 0.672	
危険度はほとんどない (=発生群に属する可能性はまずない)	-0.616 < サンプルスコア < -0.083	
危険度は全くない (=発生群に属する可能性はほとんどない)	サンプルスコア < -0.616	

説明変数	項目名	説明変数のカテゴリ-NO.とカテゴリ-ウエイト						箇所		箇所		箇所		箇所		箇所			
		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト		
C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性	1あり	0.003	2なし	-0.775	3該当無し	0.075												
G1	沿道施設(建物・樹木等)に起因する横断者等確認遅れの危険性	1あり	0.364	2なし	-0.777	-	-												
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1あり	0.340	2なし	0.038	3該当無し	-1.581												
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1あり	0.055	2なし	-0.216	-	-												
O	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無	1あり	0.646	2なし	-0.109	-	-												
aa1	道路形状	1信号交差点部	-0.864	2無信号交差点部	0.126	3準路部	0.974												
hh1	沿道状況	1:DD,その他市街地	0.498	2平地部	-0.096	3山地部	-0.081												
kk1	12h混雑度(平日)	1:1.0未満	0.185	2:1.5未満	-0.062	3:1.5以上	-0.058												
mm	指定最高速度	1:40km/h	-0.295	2:50km/h	-0.053	3:60km/h	0.718												
判別群		1群:発生		最大値	2.247	サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア			
				平均値	0.672	判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果	
				境界値	-0.083														
		2群:非発生		平均値	-0.616	危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク	
				最小値	-2.317														

説明変数	項目名	説明変数のカテゴリ-NO.とカテゴリ-ウエイト						箇所		箇所		箇所		箇所		箇所			
		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト		
C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性	1あり	0.003	2なし	-0.775	3該当無し	0.075												
G1	沿道施設(建物・樹木等)に起因する横断者等確認遅れの危険性	1あり	0.364	2なし	-0.777	-	-												
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1あり	0.340	2なし	0.038	3該当無し	-1.581												
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1あり	0.055	2なし	-0.216	-	-												
O	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無	1あり	0.646	2なし	-0.109	-	-												
aa1	道路形状	1信号交差点部	-0.864	2無信号交差点部	0.126	3準路部	0.974												
hh1	沿道状況	1:DD,その他市街地	0.498	2平地部	-0.096	3山地部	-0.081												
kk1	12h混雑度(平日)	1:1.0未満	0.185	2:1.5未満	-0.062	3:1.5以上	-0.058												
mm	指定最高速度	1:40km/h	-0.295	2:50km/h	-0.053	3:60km/h	0.718												
判別群		1群:発生		最大値	2.247	サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア			
				平均値	0.672	判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果	
				境界値	-0.083														
		2群:非発生		平均値	-0.616	危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク		危険度評価ランク	
				最小値	-2.317														

様式 - 4
改善効果試算シート

... 検討対象箇所の改善効果（サンプルスコア変化量）算出用
注）モデル式には、『ケース5（9変数）』を使用

《検討対象箇所》

工事事務所		路線名		箇所 - 調査票番号	
-------	--	-----	--	------------	--

説明変数	項目名	説明変数のカテゴリ-NO.とカテゴリ-ウエイト						箇所	調査票番号	今回政策変数として選定：	対策案NO. 1		対策案NO. 2		対策案NO. 3		対策案NO. 4	
		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト				説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト
		C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性	1:あり	0.003	2:なし	-0.775				3:該当無し	0.075			C2		C2	
G1	沿道施設（建物・樹木等）に起因する横断者等確認遅れの危険性	1:あり	0.364	2:なし	-0.777	-	-			G1		G1		G1		G1		
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1:あり	0.340	2:なし	0.038	3:該当無し	-1.581			K1		K1		K1		K1		
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1:あり	0.055	2:なし	-0.216	-	-			M		M		M		M		
O *	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無	1:あり	0.646	2:なし	-0.109	-	-			O *		O *		O *		O *		
aa1	道路形状	1:信号交差点部	-0.864	2:無信号交差点部	0.126	3:準路部	0.974			aa1		aa1		aa1		aa1		
hh1 *	沿道状況	1:D.D,その他市街地	0.498	2:平地部	-0.096	3:山地部	-0.081			hh1 *		hh1 *		hh1 *		hh1 *		
kk1 *	12H混雑度（平日）	1:1.0未満	0.185	2:1.5未満	-0.062	3:1.5以上	-0.058			kk1 *		kk1 *		kk1 *		kk1 *		
mm *	指定最高速度	1:40km/h	-0.295	2:50km/h	-0.053	3:60km/h	0.718			mm *		mm *		mm *		mm *		
		1群:発生		最大値	2.247		サンプルスコア			サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		
				平均値	0.672		判別群判定結果			判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		
				境界値	-0.083													
		2群:非発生		平均値	-0.616													
				最小値	-2.317													
注)* 非政策変数 (=カテゴリ操作不可)								対策効果	サンプルスコア変化率(%) 変化率順位 非発生群へ移行可否 (可、×、否)		位	位	位	位				

説明変数	項目名	説明変数のカテゴリ-NO.とカテゴリ-ウエイト						地点NO.	調査票番号	今回政策変数として選定：	対策案NO. 5		対策案NO. 6		対策案NO. 7		対策案NO. 8	
		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト				説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト	説明変数	カテゴリ-ウエイト
		C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性	1:あり	0.003	2:なし	-0.775				3:該当無し	0.075			C2		C2	
G1	沿道施設（建物・樹木等）に起因する横断者等確認遅れの危険性	1:あり	0.364	2:なし	-0.777	-	-			G1		G1		G1		G1		
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1:あり	0.340	2:なし	0.038	3:該当無し	-1.581			K1		K1		K1		K1		
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1:あり	0.055	2:なし	-0.216	-	-			M		M		M		M		
O *	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無	1:あり	0.646	2:なし	-0.109	-	-			O *		O *		O *		O *		
aa1	道路形状	1:信号交差点部	-0.864	2:無信号交差点部	0.126	3:準路部	0.974			aa1		aa1		aa1		aa1		
hh1 *	沿道状況	1:D.D,その他市街地	0.498	2:平地部	-0.096	3:山地部	-0.081			hh1 *		hh1 *		hh1 *		hh1 *		
kk1 *	12H混雑度（平日）	1:1.0未満	0.185	2:1.5未満	-0.062	3:1.5以上	-0.058			kk1 *		kk1 *		kk1 *		kk1 *		
mm *	指定最高速度	1:40km/h	-0.295	2:50km/h	-0.053	3:60km/h	0.718			mm *		mm *		mm *		mm *		
		1群:発生		最大値	2.247		サンプルスコア			サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		サンプルスコア		
				平均値	0.672		判別群判定結果			判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		判別群判定結果		
				境界値	-0.083													
		2群:非発生		平均値	-0.616													
				最小値	-2.317													
注)* 非政策変数 (=カテゴリ操作不可)								対策効果	サンプルスコア変化率(%) 変化率順位 非発生群へ移行可否 (可、×、否)		位	位	位	位				

対策イメージカード総括表

注) 対策内容は「様式 - 4 改善効果試算シート」に対応し、対策イメージカードNO.は「様式 - 6 対策イメージカード」に対応。

政策変数 (= カテゴリ操作が可能な説明変数)	期待するカテゴリの変化 ()はカテゴリウエイト		カテゴリウエイト の変化量 (事後・事前)	対象箇所 対策イメージカード NO. カテゴリ変化を実現 するための対策内容															
	事前	事後																	
C2 道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性	1.あり (0.003)	2.なし (-0.775)	-0.778	歩道・中央分離帯の中高木を撤去															
G1 沿道施設 (建物、樹木等)に起因する横断者等確認遅れの危険性	1.あり (0.364)	2.なし (-0.777)	-1.141	電柱の移設															
				門型道路標識柱の移設															
				看板類の移設															
				建物のセッドバック等による道路空間の拡大 (沿道の視認性改善)															
K1 横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1.あり (0.340)	2.なし (0.038)	-0.302	横断歩道橋の設置															
				横断歩道の設置															
M 乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性	1.あり (0.055)	2.なし (-0.216)	-0.271	乱横断防止柵の設置															
				歩道植栽樹の連続化 (乱横断防止柵の代用)															
				中央分離帯開口部の閉塞 (乱横断防止柵の代用)															
aa1 道路形状	2.無信号 交差点部 (0.126)	1.信号交差点部 (押しボタン式、感知式を含む) (-0.864)	-0.990	信号交差点化 (押しボタン式及び感知式信号を含む)															
	3.単路部 (0.974)	1.信号交差点部 (押しボタン式、感知式を含む) (-0.864)	-1.838	信号交差点化 (押しボタン式及び感知式信号を含む)															
サンプルスコア変化率 (%)																			
サンプルスコア変化率順位																			
備 考	対策イメージカードを添付している資料番号																		
	対応する改善効果試算シートの資料番号																		

様式 - 6

対策イメージカード [現況写真, 現況図]

県名	路線番号	箇所	調査票番号		
説明変数	項目名		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	政策変数
C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性				
G1	沿道施設 (建物 樹木等) に起因する横断者等確認遅れの危険性				
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性				
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性				
O *	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無				
aa1	道路形状				
hh1 *	沿道状況				
kk1 *	12h混雑度 (平日)				
mm *	指定最高速度				
現況写真			サンプルスコア		
現況図					

様式 - 6

対策イメージカード[事故図]

県名	路線番号	箇所	調査票番号		
説明変数	項目名		カテゴリ-NO.	カテゴリ-ウエイト	政策変数
C2	道路植栽に起因する横断者等確認遅れの危険性				
G1	沿道施設(建物 樹木等)に起因する横断者等確認遅れの危険性				
K1	横断動線上に横断施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性				
M	乱横断を防止する施設がないことに起因する横断施設外横断の危険性				
O *	最近における非高齢者の横断歩行中事故の発生の有無				
aa1	道路形状				
hh1 *	沿道状況				
kk1 *	12h混雑度(平日)				
mm *	指定最高速度				
事故図			サンプルスコア		
<p>→ : 写真撮影方向</p> <p>○ : 対象事故(高齢者横断歩行中事故)</p>					

様式 - 6

対策イメージカード

対策イメージカードNO.									
県名		路線番号		箇所 - 調査票番号					
対策案 NO.	政策変数 (= カテゴリ-操作が可能な説明変数)	期待するカテゴリの変化		カテゴリ-変化を実現するための 対策内容	サンプルスコア		サンプル スコア 変化率 (%)	効果 順位	
		事前	事後		事前	事後			
対策イメージ図									